

Julabo Case Study

JULABO PRESTO® A80

20L反応器を
-30°Cから-60°Cに冷却



目的

20Lのガラス反応器を用いて、PRESTO A80の冷却能力を実施しました。
A80は、2.0mの金属チューブを介して、反応器に接続しています。
A80は、-30°Cから-60°Cの範囲でプログラムされています。

環境

室温	+20°C
湿度	45%
電源	230V/50Hz

テスト条件

ユラボ装置	PRESTO A80
冷却能力	+20°C 1.2 kW
	0 °C 1.2 kW
	-20°C 1.1 kW
加熱能力	1.8 kW
バンドリミット	無
吐出圧	0.40 bar
循環液	ユラボサーマルHL80
反応器	20 Lガラス反応器 (Asahi)
	18LのサーマルHL40を充填
ジャケット容量	7L
温度制御	外部温度制御 (ICC)



テスト結果

次ページグラフ参照: A80は、冷却制御において-30°Cから-60°Cまで
2時間10分で到達しました。最小限のアンダーシュートにとどめています。

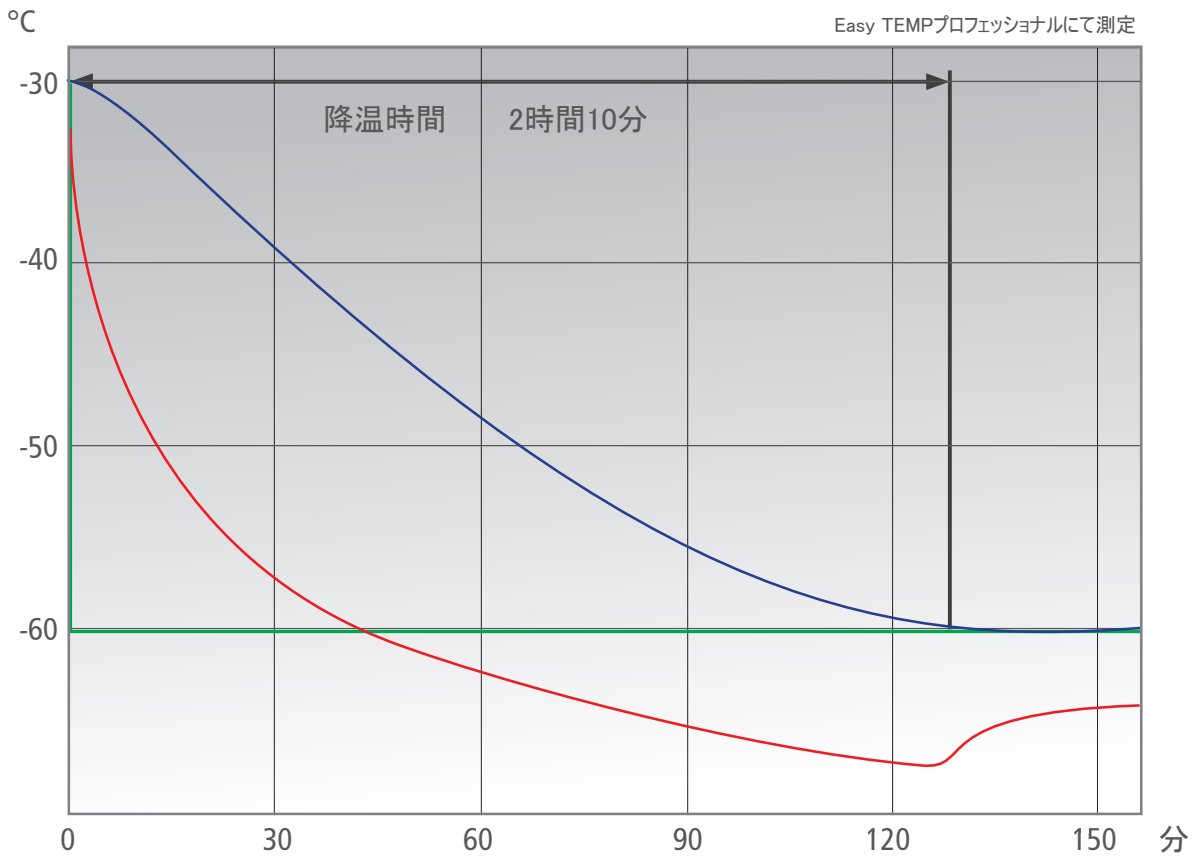
情報

PTFEコーティングされた
Pt100温度センサーが
使用可能です。

次のページにも
情報が載っています。



JULABO GmbH
Eisenbahnstraße 45
77960 Seelbach / Germany
Tel. +49 (0) 7823 51-0



- 設定温度
- 反応容器内の温度
- ジャケット温度

情報
 ポンプ圧力を調整する為のオプション画面があります。お客様にてポンプ圧力を設定する事が可能です。

情報
 PRESTOの全ての機能をイーサネットインターフェースにて操作する事が可能です。

JULABO GmbH
 Eisenbahnstraße 45
 77960 Seelbach / Germany
 Tel. +49 (0) 7823 51-0